

支部だより

東京 柏会

会山田会長、関西柏会中山副会長等にご出席いただき、総勢100人を超える盛況でした。若い年代では、女子栄養大学3年の島岡美優さん(高69回)、神奈川大学3年の倉部真帆さん(同)、社会人の高橋翼さん(高59回)等が出席、また急遽出席した久我昂輝さん(高70回)は、スポーツトレーナーの技術を学ぶため間もなく渡米するというところで、その壮図は大いに皆を驚かせました。

総会に先立ち、神林照道先生(高7)の「輝く子供と52年」との演題でミニ講演があり、新潟埼玉、東京と各地の小学校で教鞭をとられた先生の教え子たちの様々なエピソードは、会場を大いに沸かせました。

司会は声優の堀井真吾さん(高28)、櫻井市長さん(高28)、櫻井市長、土田会長の挨拶、熊倉



令和元年度の関西柏会総会は、10月27日(日)絶好の秋日和の下、比叡山を借景にした鴨川べりのK.R.R.京都くに荘において開催されました。今年度は、京都大学、京都市女子大学へ進学した二回生2名の参加もあり和やかなうちに始まりました。

関西 柏会

総会は、村田仙一関西柏会会長の開会挨拶に続き、来賓の土田新吾同窓会長、熊倉肇校長からご挨拶と柏高の現況報告をいただきました。議事に入り、村田会長から事業報告、事務局から会計報告が行われ、それぞれ承認されました。

記念講演は、本会会長で国際企業教育コンサルタントの村田仙一氏(高11卒)から「私の国際体験と文化」そして「言葉の価値についても言及



新潟 柏会

新潟柏会総会は令和元年6月29日(土)に新潟駅前の「13rd」で開催されました。例年より2か月早いにもかかわらず50人を超す参加者で盛況でした。写真1。

開催期日前倒しには理由があります。前年の殺人的な猛暑です。「地球温暖化は一過性ではない」との心配が多数寄せられ、気候の安定した時期に変更したのです。その後全国的な台風や大雨の厄災を考えると東京五輪の猛暑予測も杞憂に終わるよう祈るばかりです。

恒例となったミニ講演は秋山真幸・新潟柏会幹事が「また元警視總監の矢代隆義・東京柏会会長が来賓で出席した事もあり、



柏崎県と柏崎県立学校

慶応四年に改元され、年号は明治になりました。明治元年七月、新政府は先の北陸道鎮撫副総督四条隆平を県知事として、柏崎県を設置しました。

幕末の越後は、村上、新発田、黒川、三根山、三日市、村松、長岡、与板、椎谷、高田、清崎の十一藩の幕領、天領、他国支配地が混在して、長岡藩をのぞいて、新政府に存続を認められました。柏崎が県下初の県に

柏崎郷土物語(19)

岩下 正雄 (高16)

氏にはやばや薩長の軍門に降つたので領地没収をまぬがれました。桑名藩飛領地の柏崎地方が新政府の治めるところとなりました。慶応四年五月に、新政府は幕府直轄領統治するため、新潟裁判所と佐渡裁判所を設置、さら

越後地方の統治の拠点として、新潟裁判所をあらため、水原に越後府をおきました。この越後府はさらに改称され、新潟府となり新潟県となりました。

最後に、財政困難とた長岡藩は、財政困難となり、明治三年に廃藩置県に合併されました。柏崎県に合併されました。柏崎県の管轄は、与板、椎谷、高田、清崎(糸魚川)です。

明治二年二月に廃止された。再び八月に第二次柏崎県が発足しました。同三年十一月、旧柏崎大久保陣屋跡に学校ができました。初めの学校は、教師修斉原理左衛門、助教

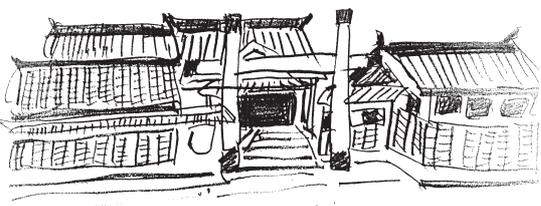
葉の講題のもと、ご自身で世界にひかれる切っ掛けとなった柏高英語部での活動や大学時代の北米大陸自動車横断平の関正一郎氏の挨拶、柏高野球部のマネージャーだつた橋本千恵子さん(高45卒)はじめ出席会員の自己紹介や近況報告など楽しい懇親の場となりました。最後は、皆で柏高の校歌を声高らかに歌い、エールの交換をしてお開きとなりました。

懇親会は、会員を代表し小林秀作氏(高4卒)関西柏会元副会長の発声で始まり、東京柏会代表の関正一郎氏の挨拶、柏高野球部のマネージャーだつた橋本千恵子さん(高45卒)はじめ出席会員の自己紹介や近況報告など楽しい懇親の場となりました。最後は、皆で柏高の校歌を声高らかに歌い、エールの交換をしてお開きとなりました。

柏崎県立学校

権典事学監金田清風、校長山田錫、教員首座青柳博愛、皇学教師、訓導等、漢学教師水落蒼とう、星野介堂、原修斉、等、算術村山禎一、英語牧野煉次郎、会計村松文治郎、山田八十八郎、西巻水一郎等々。

柏崎県庁(柏崎陣屋)



柏崎信用金庫

理事長 小出昭夫 (高27)
柏崎市東本町一丁目二番十六号
電話(〇二五七)二四一三三二一

柏崎高等学校校友会会長

小野敏夫 (高16)
〒901 柏崎市荒浜三丁目二番一九三
電話(〇二五七)二四一六七五〇

株式会社 石坂泰男 (高35)

代表取締役

株式会社 小林英文英堂

代表取締役 小林英介 (高34)
〒945 柏崎市西本町二丁目二番一十一号
TEL(〇二五七)二四一三三六三
FAX(〇二五七)二四一三三六三

矯正歯科・小児歯科・歯科

きたざわ歯科
かみあわせ研究所
北澤智昭(高23)

(株) 柏新商会

代表取締役 吉田孝継 (高32)
吉田晃継 (高59)

高橋信法律事務所

辯護士 高橋信行 (高33)
〒940 長岡市幸町一丁目一番一〇号幸町ビル二階
TEL(〇二五八)三七一五五二二
FAX(〇二五八)三七一五五二二

(株) 田写真館

スタッフ一同
柏崎市扇町一丁目一八
TEL二二三一六二四八

株式会社 植木組

代表取締役社長 植木 義明 (高23)
代表取締役社長 松原眞之介 (高22)
新潟県柏崎市駅前一丁目五番四十五号

割烹みずち

水地 学 (高41)
柏崎市柳橋町二丁目一四
TEL(〇二五七)二二一四四五
FAX(〇二五七)二二一九二一

令和元年度同窓会総会の報告

須田武保氏(高26回)の講演会盛況

「もっと知って欲しい『大腸がん』のこと」

令和元年度の柏中・柏高同窓会総会が、八月三日(土)柏崎市産業文化会館で開催されました。

恒例の記念文化講演会は、新潟県立吉田病院院長須田武保氏(高26回)から、第一部で「もっと知って欲しい『大腸がん』のこと」の演題で講演頂きました。

須田氏は、疫学的に死亡率の高い悪性新生物(がん)の中でも大腸がんは男女とも上位を占め、遺伝的要素のほか食生活に起因することが多く、バランスのとれた食事と適度な運動が重要だと強調されました。

腫瘍の定義や症状、診断、病期についても、写真や図を使って解りやすく説明され、がんは潜伏期が長いので早期発見が大切だとし、直接指診や内視鏡、CT、MRI等の方法と特徴を、また治療法については手術器、内視鏡切除の方法やロボット手術についても紹介されました。

近年の医療費高騰は高齢化もあるが医療技術の革新もあると大きいと問題提起されました。

第二部では、新潟日報論説編集委員野沢達雄氏(高26回)が「外科医須田に斬り込む!」と題してインタビューされ、須田氏は「この聞きたい、知りたが、県内では医療技術の格差はあまりない、自分自身で心がけているのは身体を動かすことで、ジョギングや山登り、ロードレースなども続けている」と話されました。

母校吹奏楽部の演奏のあと令和元年度総会が、中村逸郎当番幹事長代行(高26回)の開会挨拶で始まり、土田新吉同窓会長(高16回)が、同窓会の維持には、事務局・名簿・会費が重要、ご理解と協力を願いたいと挨拶、また令和二年には母校創立百二十周年を迎



小野島泰治先生



講師 須田武保氏



杉田勉先生



講師 須田武保氏

インタビュアー 野沢達雄氏

えるが、新潟支部で講演頂いた生田房弘先生、現皇后の父君小和田氏も当学生会員である。伝統と高い水準の母校を守り抜いていきたいと話されました。

引き続き、熊倉肇校長が、日頃の学校への応援に感謝を述べ、本校の校歌や教育目標は現下の教育情勢にマッチしており、その役割を果たせるよう努力していきたいと話されました。

また本校図書館に芥川龍之介の「羅生門」初版本があることを紹介し、伝統校の重みを実感したことを付け加えられました。続いて各支部を代表して新潟柏会山田修会長(高17回)が、毎年の講演を聴き各支部総会に参加し、当会の人材豊富なことに驚かされる。先輩・同僚・後輩の各場面での活躍を我が物としたい、と話されました。

議事に入り、事業報告、決算、新年度事業計画、予算が原案通り承認され、役員改選年

お聞きとなりました。

女性初の陶芸家として活躍した神山清子さんをモデルにしたNHKテレビ朝の連続ドラマ「スカレット」が好評を得ている。その神山さんと浅からぬ縁がある木村茶道美術館館長の石黒さんが今回紹介する同窓生。

木村茶道美術館では柏崎茶道会と共催で神山さんの講演会をこの4月に計画中。対談形式で石黒さんがお相手を務める予定だ。神山さんとの縁を話していただいた。(山田)

昭和60年、青海川の国民休養地内にキャンプ場の付帯施設に、陶芸窯を作ろうと発想しました。どうせ作るなら本物が良いと思い、古式な穴窯を無謀にもかつて炭焼きをした経験に基づき作り上げてしまいました。その頃の柏崎地域は松くい虫の被害により、大量に松が伐採されており、薪の供給は無尽蔵という状況でした。大量の薪を用意し、初窯は温度が上がらないという事も聞いておりま

がんばれ!同窓生 16



石黒信行さん 神山清子さん

スカレット 神山清子さんとの出会い

公益財団法人 木村茶道美術館館長 石黒 信行さん (高21回卒)

したから、煙突全開、焚き口も全開で二昼夜お祭りさわぎで薪を投げ続けた。そんな事で私の窯は神山流でありました。造形はともかく焼き上がりはそれらしくなりました。そんな時、平成2年、神山さんの長男、賢二君が急性白血病となり、小千谷での作陶は中止せざるを得なくなり、2年後、賢二君没。その後、幾度となく信楽を訪れ、交流は続きまし

た。平成15年、神山さんを主人公とした映画「火々」が制作され、「SNSスイッチ銀座」で上映会

をやるから見て来て」と連絡があり、妻と上京しました。この映画は、どうしても柏崎の人達にも見てもらいたいと思い、柏崎市産業文化会館で上映会を企画し、神山さんに講演をお願いし、ほぼ満席の上映会を行う事が出来ました。その際、石黒君、折角だから、うちの茶碗と賢一さんの茶碗、茶道館で使ってた」と10点余りの作品を、「寄贈いただき、後にもさらに追加されています。神山さんの作品の造形は正に清子流でありますが、焼く事は江戸時代初期に廃れた穴窯の再現でありました。その技術を作り上げる為の苦闘は想像を絶する努力だったようです。私も自分で焼いて見たという経験は焼物を見る上ではそれまでの視点とは別の所から見られるようになった気がしています。焼物を作る人の思い、喜び、落胆……。それらがこのドラマで分かっています。

聞き、ブツ飛んで行きま

した。そこには小柄で気さくな関西のオバサンが、裏山の方からヒョコヒョコと現れました。ウマが合ったのか、初対面の野次馬の私に古信楽陶について熱くお話をしてくれました。何度かお尋ねしているうちに、いよいよ窯焚きをする事となり、私はワクワクしながら女房殿に差し入れの夜食を作ってもらい、押しかけて行き、明け方まで薪を運んだり中をのぞいたり、その時々

の状況



神山清子さんの作品。木村茶道美術館では3月から神山清子さんの特別展を開催する。

(有)綾子舞本舗ヨルハシ

代表取締役 高橋 克巳 (高33)

柏崎市原町六一四
TEL (二二) 四七六二

原酒造(株)

原 吉隆 (高28)

柏崎市新橋五一十二

星野商事株式会社

代表取締役 星野 忠 (高19)

本社 柏崎市錦波甲673-110
支店 刈羽郡刈羽村刈羽684-410
東京都大田区田園調布5-20-15
TEL hoshinoon.com
TEL (02257) 4512271

代表取締役 奥井和子 (高22)

奥井一幾 (高55)

柏崎市錦町5-37
TEL 24-6486
FAX 21-7828

新沢 秀樹 (高22)

新沢 秀樹 (高22)

柏崎市徳波町二番二号

代表取締役会長 山田 明彦 (高18)

山田 明彦 (高18)

代表取締役社長 藤村 範夫 (高34)

藤村クレスト株式会社

代表取締役社長 藤村 範夫 (高34)

〒945-0061 柏崎市栄町7番8号
TEL (二二) 三二四四

佐藤塗料株式会社

代表取締役社長 佐藤 裕幸 (高20)

代表取締役会長 佐藤 信義 (中39)

柏崎市駅前二丁目一番四三三

代表取締役 高野 毅 (高30)

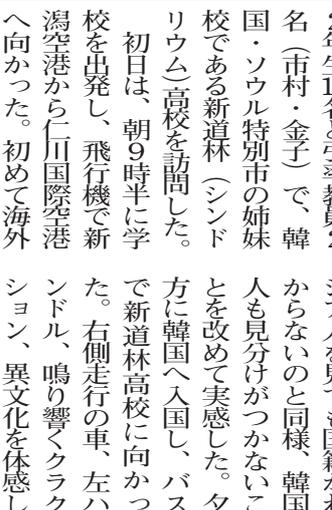
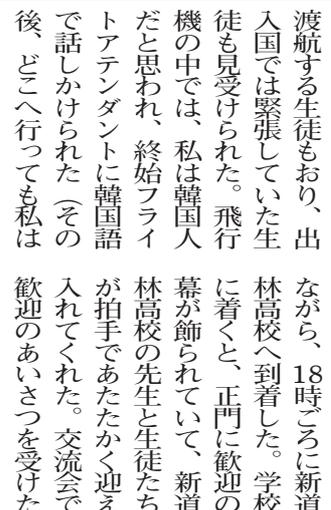
高野 毅 (高30)

事務所 84長岡市幸町一丁目三番一〇号
高野・星野法律事務所
TEL 〇二五八-三五四四四四
FAX 〇二五八-三五四四七七八

代表取締役 品田 優治 (高41)

代表取締役 品田 慶明 (高44)

展示場 柏崎市小金町十一番六七号
整備工場 柏崎市原町一番三五号



SSH海外研修 「日韓科学交流セミナー」(韓国研修)で渡韓

令和元年12月19日(木) 21日(土)まで、本校1・2年生12名と引率教員2名(市村・金子)で、韓国・ソウル特別市の姉妹校である新道林(シンドリウ)高校を訪問した。

初日は、朝9時半に学校を出発し、飛行機で新道林から仁川国際空港へ向かった。初めて海外渡航する生徒もおり、入国では緊張していた生徒も見受けられた。飛行機の中では、私は韓国人だと思われ、終始フライトアテンダントに韓国語で話しかけられた(その後、どこへ行っても私は

韓国語で話しかけられた。私たち日本人がアジア人を見てても国籍がわからないのと同様、韓国人も見分けがつかないことを改めて実感した。夕方、新道林高校へ入国し、バスで新道林高校に向かった。右側走行の車、左ハンドル、鳴り響くクラクション、異文化を体感しながら、18時ごろに新道林高校へ到着した。学校に着くと、正門に歓迎の幕が飾られていて、新道林高校の先生と生徒たちが拍手であたたかく迎えてくれた。交流会で歓迎のあいさつを受けた

後、2年生の入沢京香さんと山崎花鈴さんが流暢な韓国語であいさつをした。機内やバスで一生涯命練習していた。その後、歓迎が始まるとすぐに、生徒たちは韓国語、英語、スマートフォンを駆使して、韓国の生徒たちとコミュニケーションを取り始め、不安な表情に笑顔が戻った。その夜生徒たちはそれぞれのホームステイ先へ向かっていった。

2日目は、日本で練習したプレゼンテーションを発表する日(学術文化交流会)。まずは、韓国の生徒たちが文化や研究を発表した。韓国の生徒たちの英語の発音のよさ、立派な発表に顔がこわばる柏高生たち。しかし、いざ自分たちの発表が始まると、韓国の生徒たちの発表から刺激を受け、発音良く、堂々と聞

き手を意識しながら発表をやり遂げた。日本でもハールをしたら時は、文法、発音、そして何より大事な「伝える姿勢」が欠けていたため、多くの指摘を受けたが、それぞれの努力によって大きく成長した姿を見せてくれた。お別れの時となり、生徒たちの顔が寂しく悲しい表情へ一変した。握手やハグをしながら、別れを惜しんだ。中には涙を流す生徒もいた。一緒に過ごした時間は一日にも満たないが、異文化の中で一緒に共有した時間は一生のものになることを生徒の姿から学んだ。

この研修中、異なる言語異なる文化の中、日韓の生徒たちは悪戦苦闘しながら、お互いを理解しようとする努力をした。過去は変えられないが、未来は変えることができる。研修に参加した日韓の生徒たちがともに輝かしい未来を築いていくことを願う。(文責 金子)

全く雪の無い温かすぎる大寒の中、最後のセンター試験が終わった。センター試験に向け必死で頑張っていた3年生の顔が思い浮かぶ。真剣で真面目をからかうような雰囲気はない。柏高生は勉強だけではなく部活や行事などいろいろな場面でこの真剣さを感じさせてくれる。中国の儒学者、荀子の

「蓬麻中に生ずれば扶けずして直し」とある。まっすぐに伸びる麻の中に生えれば、曲がりやすい蓬も影響を受けてまっすぐに伸びることから、善人と交われば自然に感化されて善人になることのとえ、良い環境によって善が生ずるといふことである。入学時、心もなかつた生徒が、柏高生としての誇りを持って育っていく。これが伝統というものなのだろうか。

各部活動の足跡

- 野球部**
 - 第101回選手権新潟大会
 - 2回戦2-6糸魚川
 - 第141回北信越県大会
 - 準々決勝0-10新潟産大附
- バスケットボール部**
 - 男子
 - U18県リーグ(上越佐渡地区)
 - 7戦全勝 1位
 - 北陸選手権大会
 - ベスト16
 - 3回戦52-60市川(山梨)
 - 県高校選手権大会
 - 2次ラウンド
 - 準決勝54-73五泉
 - 秋季上越地区大会
 - 優勝
 - 3回戦80-31新井
 - 決勝リーグ
 - ①83-63佐渡
 - ②101-43上越総合技術
 - ③59-49関根学園
 - 女子
 - U18県リーグ(上越佐渡地区)
 - 1勝4敗 5位
 - 県高校選手権大会1次ラウンド
 - 1回戦58-59新潟明訓
 - 北陸選手権大会
 - 2回戦47-101高岡商業(高山)
 - 秋季上越地区大会
 - 2回戦50-64関根学園
- バレーボール部**
 - 男子
 - 選手権大会
 - 3回戦0-2新潟第一
 - 秋季柏崎選手権大会
 - 準決勝0-2MINAMI NEXT
 - 秋季地区大会
 - 準決勝0-2上越総合技術
 - 女子
 - 選手権大会県予選
 - 3回戦1-2新潟中央
 - 秋季柏崎選手権大会
 - 決勝2-0長岡
 - 秋季地区大会
 - シード決定戦2-0高田北城
- サッカー部**
 - 全国高校サッカー選手権大会(新潟県大会)
 - 1回戦1-2村上
 - 秋季上越地区大会

- 1回戦3-0糸魚川白嶺
- 2回戦0-2新潟産大附
- シード決定戦
- 1回戦5-0柏崎翔洋
- 5位決定戦0-1新井
- ハンドボール部**
 - 男子
 - 秋季大会 3位
 - 3位決定戦19-16長岡大手
 - 女子
 - 秋季大会 4位
 - 陸上競技部**
 - 男子
 - 北信越高校総体
 - 100m 三宮諒祐予選
 - 200m 山崎智晴 6位
 - 5000m 渡邊悠太予選
 - 400mH 村田大和 4位
 - 4×100mR 3位
 - 君島聖和・三宮諒祐
 - 和田栄祐・山崎智晴
 - 小林隆玖出場
 - 棒高跳 飯田拓誠出場
 - 走幅跳 和田栄祐15位
 - 砲丸投 前田瑛藍 6位
 - 女子
 - 全国高校総体
 - 200m 山崎智晴予選
 - 400mH 村田大和予選
 - 4×100mR 予選
 - 君島聖和・三宮諒祐
 - 萩野由大・山崎智晴
 - 砲丸投 前田瑛藍予選
 - 国体予選【少年共通】
 - 三段跳 海津陽稀 3位
 - 新潟県高校選抜大会**
 - 男子
 - 100m 君島聖和 7位
 - 1500m 渡邊悠太 5位
 - 5000m 渡邊悠太 8位
 - 400mH 村田大和 1位
 - 3000mSC 品田瑞貴 6位
 - 棒高跳 石山陽斗 3位
 - 砲丸投 前田瑛藍 2位
 - 砲丸投 上村 光 9位
 - 砲丸投 前田瑛藍 3位
 - ハンマー投 上村 光 6位
 - 女子
 - 北信越新人大会
 - 400mH 村田大和 2位
 - 3000mSC 品田瑞貴 5位
 - 棒高跳 石山陽斗 7位
 - 砲丸投 前田瑛藍 3位
 - 砲丸投 前田瑛藍 8位
 - U18日本陸上選手権
 - 300mH 村田大和 予選

- 県高校駅伝競走大会** 11位
- 1区渡邊悠太・2区久我勇太・3区品田瑞貴・4区山田謙太郎・5区片桐 旭・6区上杉悠真・7区大林拓夢
- 女子**
 - 北信越高校総体
 - 棒高跳 小野香織 2位
 - やり投 浅野 愛 7位
 - 全国高校総体**
 - 棒高跳 小野花織 予選
 - 全国高校選抜大会**
 - 棒高跳 小野花織 6位
 - 国体予選【少年B】**
 - 1500m 本間彩花 3位
 - 新潟県高校選抜大会**
 - 棒高跳 朝賀里桜 4位
 - 棒高跳 瀧川萌々子 5位
 - やり投 浅野 愛 1位
 - U20日本陸上選手権**
 - 棒高跳 小野花織出場
 - 北信越新人大会**
 - 棒高跳 朝賀里桜11位
 - 瀧川萌々子 出場
- ソフトテニス部**
 - 男子
 - 市長杯 ベスト4
 - 村山拓海・長井英慈
 - 秋季上越地区大会**
 - ダブルス
 - ベスト4
 - 村山拓海・長井英慈
 - ベスト12
 - 佐藤陽斗・櫻井大岳
 - シングルス
 - ベスト4
 - 村山拓海
 - 女子
 - 市長杯
 - 優勝
 - 小黒彩加・石黒 凜
 - 準優勝
 - 加藤柚衣・本多優依
 - 秋季上越地区大会**
 - ダブルス
 - ベスト4
 - 三井田唯香・田崎 心
 - シングルス
 - ベスト4
 - 小黒彩加 石黒 凜
- 卓球部**
 - 男子
 - 県高校1年生大会

- ベスト8 栗林優多
- 秋季上越地区大会**
- 学校対抗戦2位
- (県選抜大会出場)
- シングルス
- 栗林優多
- ベスト8
- 栗林優多(県選抜出場)
- 小林生真(県選抜出場)
- 県選抜卓球大会**
- 2回戦進出 栗林優多
- 県高校1年生大会**
- ベスト32 茂木菜々海
- 秋季上越地区大会**
- 学校対抗戦 6位
- シングルス
- ベスト16 寺澤菜奈香
- ベスト24 茂木菜々海
- 長井咲那
- (以上3名県選抜出場)
- 県選抜卓球大会**
- 学校対抗戦 ベスト16
- シングルス
- ベスト32 寺澤菜奈香
- 2回戦進出 茂木菜々海
- バドミントン部**
- 男子
 - 秋季地区大会
 - 学校対抗戦2回戦1-3新井
 - 個人戦ダブルス
 - ベスト8
 - 吉田健汰・諸橋隆成
 - 1年生シングルス
 - 2位 東 知樹
- 女子
 - 秋季地区大会
 - 学校対抗戦 3位
 - 個人戦
 - ダブルス
 - ベスト8
 - 長谷川 愛・秋山 瞳
 - 小林未来・内田貴亜来
 - シングルス
 - ベスト8
 - 長谷川 愛
- テニス部**
- 男子
 - 新進大会
 - シングルス
 - ベスト8 栗原健太
 - ベスト16 中村優太
 - ダブルス
 - ベスト8 栗原健太・中村優太

- 秋季地区大会**
- シングルス
- ベスト16 中村優太
- ダブルス
- ベスト8 栗原健太・中村優太
- 女子**
- 新進大会**
- シングルス
- 2位 大谷真依子
- ベスト4 五位野彩音
- ベスト8
- 片桐美遥 近藤真央
- ベスト16 村山優海
- ダブルス
- 優勝
- 片桐美遥・大谷真依子
- ベスト4
- 五位野彩音・村山優海
- ベスト8
- 近藤真央・田中沙亜耶
- 秋季地区大会**
- シングルス
- ベスト4 大谷真依子
- ベスト8 片桐美遥
- 五位野彩音
- 村山優海
- ダブルス
- 優勝
- 片桐美遥・大谷真依子
- ベスト8
- 五位野彩音・村山優海
- 近藤真央・田中沙亜耶
- 市長杯**
- シングルス
- 優勝
- 大谷真依子
- 準優勝
- 村山優海

- 文芸部**
- 第34回国民文化祭「詩フェスティバル」**
- 俳句入選 片桐由依子
- 入選 村山菜都芽
- 生物部**
- 第11回新潟県高等学校自然科学系クラブ活動報告・研究発表会**
- 研究発表・口頭発表部門
- 優秀賞
- 2年 山崎花鈴・木村奎斗
- 研究発表・ポスター部門
- 出場
- 1年 針口日奈子・小林空美
- 齋藤瑞紀
- ◆活動報告・ポスター発表部門

<p>海の恵魚のアラで作った有機JAS資材評価協議会登録肥料</p> <p>株式会社柏崎エコクリイティブ</p> <p>代表取締役 仁木 賢(高17)</p> <p>TEL (0257) 281-077</p>	<p>公益財団法人</p> <p>木村茶道美術館</p> <p>創設者(故)木村重義(中職10回)</p> <p>理事長 山田明彦(高18)</p> <p>館長 石黒信行(高21)</p> <p>□ポット教室 柏崎東本町校</p> <p>株式会社笑定ねっと</p>	<p>最上屋</p> <p>代表取締役 吉田勝彦(高29)</p> <p>柏崎市西本町一丁目三番二二号</p> <p>TEL (0257) 214-1455</p> <p>FAX (0257) 311-0555</p>	<p>株式会社石川葉局</p> <p>代表取締役 石川眞理子(高27)</p> <p>〒945-0051 柏崎市東本町二丁目七-137</p> <p>TEL (0257) 242-2335</p>	<p>全国同窓会名簿製作</p> <p>同窓会アドバイザー</p> <p>株式会社サラト</p> <p>本社 〒770-0948 兵庫県姫路市北条宮の町一丁目七番地</p> <p>東京支社 〒100-0079 東京都千代田区千代田一丁目一八七</p> <p>シモンビル5F</p> <p>TEL (03) 3831-6381</p>	<p>同窓会本部 会長 土田新吾(高16)</p> <p>連絡先 柏崎市学校町四-1</p> <p>TEL (0257) 351-7839</p> <p>FAX (0257) 351-7838</p>	<p>東京 柏 会長 矢代隆義(高20)</p> <p>連絡先 東京都千代田区九段南三十九-12</p> <p>TEL (03) 949-2331</p> <p>武田公認会計士事務所内東京柏会事務局</p> <p>TEL (03) 535-2153</p>	<p>関西 柏 会長 村田仙二(高11)</p> <p>連絡先 京都市左京区岩倉大鷲町二-15</p> <p>TEL (075) 771-3386</p>	<p>新潟 柏 会長 山田修(高17)</p> <p>連絡先 新潟市中央区東堀通一三三-0113</p> <p>TEL (025) 218-8826</p>
--	---	--	--	---	--	--	---	--

生田房弘先生卒寿記念講演(要旨)

「柏会を前に、自身の90年をふり返り思う」

国際的な神経病理学者で新潟大学名誉教授の生田房弘氏(柏中43回 新潟柏会顧問)が卒寿を迎え、昨年の新潟柏会総会で記念講演が行われました。「人間一番大事なもの人間性や人柄」。学問を究めた先生の講演(要旨)を新潟柏会事務局でまとめました。

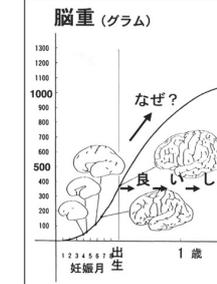


生田房弘先生

近づく開業されてい、た若い軍医さんの治療を受けた。待合室の隅の、先生が使われた参考書の山を次々に借りて読みました。そして先生が「君、そんなに勉強したいのか」と。あれは8月18日でした。家に来られて「この子を受験させてやってくれなさい」。それで私はその日から死に物狂いで勉強を始めました。あの時、もし材木が頭に当たっていなかったら、私は許されるまで角栄の玄關前に座っていたと思います。

この本に16歳で巡り合えたのは幸せだったと今も思っています。大学で40歳の頃、良寛の「生涯身をたつるにもの憂く瞻々天真に任す 囊中三升の米 炉辺一束の薪 誰か問わん迷悟の跡 何ぞ知らん名利の塵 夜雨草庵の裡 双脚等閑に伸ばす」に出会います。これ以外何がいるだろうか。良寛はその境地に若くしてなっていたはず。しかも書斎もなく、五合庵など唯一室と自分の脳だけで、あれだけの漢詩を、うたを書き残すという、私はもうそれだけで脱帽です。

観察だ。科学も俳句もそうだと思う。まず観察が正しくなければその後のすべては間違っている。私は本当にそうだと思う。外交や政治も、まず実態を観察する。その観察した中に法則的なものを見つければ、それが科学でありサイエンスです。●ジンマーマン先生 中田先生の下で脳腫瘍の勉強を始めました。外国の英文論文を読むと、若造ながら筆者の考え方が見えるのです。その中に私がどうしてもこの先生に学びたい、と思った先生がおられました。脳腫瘍の中にグリオーマというがんがあるのですが、それはいろいろな細胞が混じり、診断をひと手に決めかねるのが実際でした。ところが先生の論文にはグリオーマは悪性リンパ腫、血液のがんと同じ、それみたくに思うとよい、という一行があったのです。この先生も権威的な学説や、学会の流れなどにとらわれず、素直に本物を観察し、そのまま論文に書く人なのだなと感じたのです。その人はニューヨークのジンマーマンという先生でした。



この重さを増してゆくのかわ。疑問でしょう? そこで町中の産科の先生の協力も頂き、皆で観察し、全体の形がよく残っている119個の脳の重さを平均したものがこの曲線です(図参照)。音もガヤガヤ当たり前のようにあるからです。もし生まれた途端にネズミを真つ暗闇の中に一週間くらい入れ、光を全く与えないと見る神経細胞のシナプス機能が生まれてこないのです。聞、も同じです。外からのわかりやすい刺激は「見る」や「聞く」です。言われているのは3歳くらいまでにこの子は耳が聞こえていないことに早く周りの人が気づき、その子に大きな声を与えてやる、要するに外から色々な良い刺激を与えてやる、それが見る、聞く、味などの機能を作ってゆく原動力です。外部からの刺激環境が、みなシナプスにしみつき、見るや聞く能力になり、おふくろの味、さらにそれらの組み合わせで微妙な人間の考え、人柄を作ってゆくのです。大人たちをまねるのです。そこで、生まれてから小学校時代の刺激環境の良しあしが、最も重要な人間の土台形成の時機となるのです。

配線が終われば電気はつきます。しかし、脳は配線だけではだめです。外からの良い刺激がなければなりません。しかもその刺激を与える時機は幼児期から小学校時代。そのころ正確に観察する習慣を与えれば、高校生になつた時そこに一つの法則性を見つけて立派なサイエンスになるのです。●大切な「人間性」 AIが発達すると知識というものは簡単に追い抜かれると思いませんか。その人の「人間性」だと思ふのです。

生田房弘氏略歴 昭和4年三島郡出雲崎町生まれ。同30年新潟大学医学部卒業後、大学院(脳外科)修了。同35年から米国アイシユタイン大学で神経病理学を学ぶ。同39年帰国、新潟大学脳研究所に戻り教育研究。平成7年「神経病理学の礎を日本に築いた功」により紫綬褒章受章。同14年、米国神経病理学会から神経病理学に貢献と最高功労賞を受賞。第4代新潟柏会会長を経て現在同顧問。

●「三つ子」の魂 もの思う私たちの脳と違う。それは細胞体から幹をどんどん伸ばし、次から次へと枝を出していく。最後に枝にトゲのようなのが出てくる。これがシナプスという名の受話器です。この受話器が大体1個の神経細胞に4万個ついているのです。140億個のそれぞれに4万個のシナプス。気の遠くなる数です。この無数のシナプスの一つ一つをさらに、アストロサイトという細胞がその周りをカバーしてあげないと受話器としての機能が出せないので。配線が終われば電気はつきます。しかし、脳は配線だけではだめです。外からの良い刺激がなければなりません。しかもその刺激を与える時機は幼児期から小学校時代。そのころ正確に観察する習慣を与えれば、高校生になつた時そこに一つの法則性を見つけて立派なサイエンスになるのです。

●「観察」に ある日、中田先生はこう言われた。「生田君ね、僕は俳句も作るし絵もかく。でも決してうまく描こうとは思わない。ただコンニャクはコンニャク、石は石、その本質を観察記録したい」。また「この世の中の基本は観察だ。科学も俳句もそうだと思う。まず観察が正しくなければその後のすべては間違っている。私は本当にそうだと思う。外交や政治も、まず実態を観察する。その観察した中に法則的なものを見つければ、それが科学でありサイエンスです。」

●「三つ子」の魂 もの思う私たちの脳と違う。それは細胞体から幹をどんどん伸ばし、次から次へと枝を出していく。最後に枝にトゲのようなのが出てくる。これがシナプスという名の受話器です。この受話器が大体1個の神経細胞に4万個ついているのです。140億個のそれぞれに4万個のシナプス。気の遠くなる数です。この無数のシナプスの一つ一つをさらに、アストロサイトという細胞がその周りをカバーしてあげないと受話器としての機能が出せないので。配線が終われば電気はつきます。しかし、脳は配線だけではだめです。外からの良い刺激がなければなりません。しかもその刺激を与える時機は幼児期から小学校時代。そのころ正確に観察する習慣を与えれば、高校生になつた時そこに一つの法則性を見つけて立派なサイエンスになるのです。

●幸運に恵まれたところから私くらい運のいい男はいない。21年に放り出されて日雇いながらありました。当時私は思案の末、田中角栄の世話になろうと真剣に考えていた時でした。そこに道路工事で同僚が投げた材木が私の前頭葉に当たり、大けがしたので



柏会を前に、自身の90年をふり返り思う

●「観察」に ある日、中田先生はこう言われた。「生田君ね、僕は俳句も作るし絵もかく。でも決してうまく描こうとは思わない。ただコンニャクはコンニャク、石は石、その本質を観察記録したい」。また「この世の中の基本は観察だ。科学も俳句もそうだと思う。まず観察が正しくなければその後のすべては間違っている。私は本当にそうだと思う。外交や政治も、まず実態を観察する。その観察した中に法則的なものを見つければ、それが科学でありサイエンスです。」

